

平成29年 署・業種別死亡災害発生状況

(平成30年1月11日 現在)

広島労働局

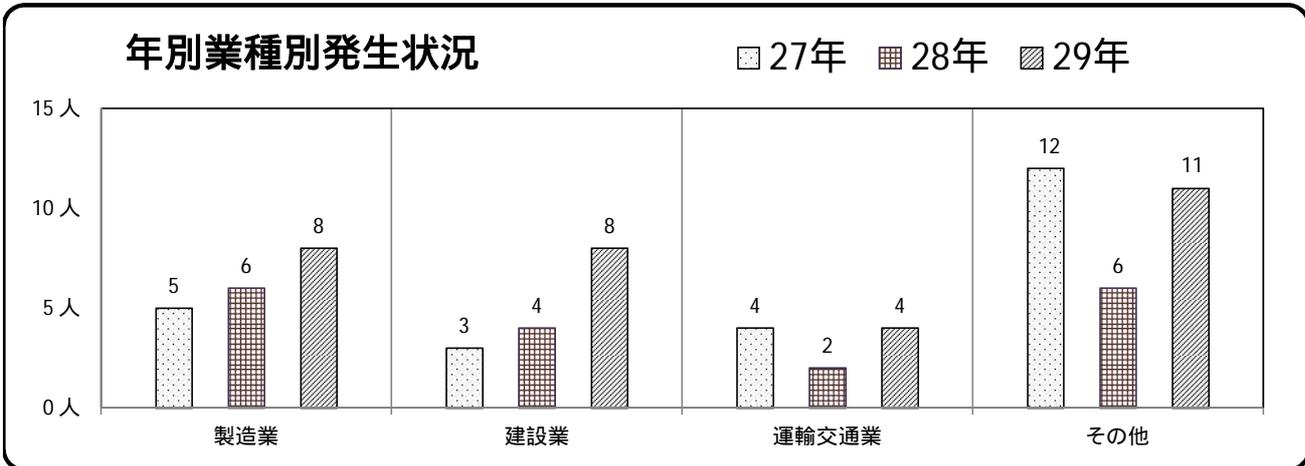
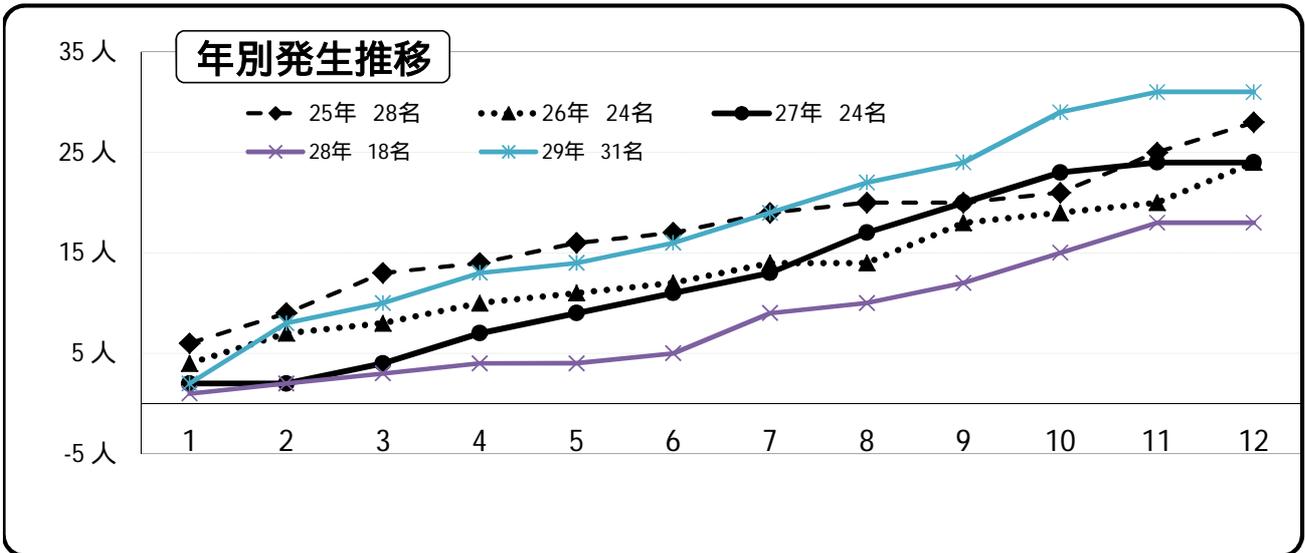
署別	平成28年		平成29年					増減	業種	平成28年	平成29年	増減率	
	年間	12月31日	全産業	製造業	建設業	運輸交通業	その他			12月31日	12月31日		%
広島中央	2	2	7 (1)	2 (1)	2		3	5	全産業	18 (3)	31 (7)	72%	
呉	3	3	4	2			2	1	製造業	6 (1)	8 (1)	33%	
福山	5 (1)	5 (1)	9 (5)	1	4 (2)	2 (1)	2 (2)	4	建設業	4 (1)	8 (2)	100%	
三原	2	2	4	1	1		2	2	運輸交通業	2	4 (2)	100%	
尾道	1 (1)	1 (1)	2	2				1	その他	6 (1)	11 (2)	83%	
三次	2	2	2 (1)		1	1 (1)			内訳	農林業	2	1	-50%
広島北	2	2	2				1	1		商業	1	4	300%
廿日市	1 (1)	1 (1)	1							清掃	1	1	
合計	18 (3)	18 (3)	31 (7)	8 (1)	8 (2)	4 (2)	11 (2)	13		その他	2 (1)	5 (2)	150%

(注1) ()は交通事故で内数。

(注2)業務上外、労働者性等調査中のものを含む。

最終発生日 平成29年11月16日

	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
全産業	72	53	41	31	33	70	47	39	35	41	19	31	30	31	28	24	24	18	31
製造業	13	10	7	8	10	17	9	11	6	19	5	10	6	5	5	5	5	6	8
建設業	18	21	18	11	7	23	13	6	12	7	4	7	8	7	9	8	3	4	8
運輸交通業	15	8	7	5	6	16	9	12	8	4	2	4	10	4	4	1	4	2	4



平成27年及び平成28年については年間確定件数、平成29年については上記最終発生日現在の件数。

平成29年 死亡災害発生状況

広島労働局

	発生月	業種	性別	年齢(十歳代)	職種	経験(年数)	事故の型	起因物	災害発生状況
1	1月	運輸交通業	男	20代	運転者	1	交通事故(道路)	トラック	道路走行中に、片側規制のため停車していた車両に追突した。
2	1月	建設業	男	20代	電工	4	交通事故(道路)	トラック	川の土手にある道路を車で走行中、法面を滑り横転し、川に水没し溺死した。
3	2月	運輸交通業	男	50代	運転者	10	はさまれ、巻き込まれ	トラック	荷降ろしを済ませたところ、当該4tトラックが逸走し大型トラックの側面に挟まれた。
4	2月	その他の事業	男	40代	誘導員	13	交通事故(その他)	鉄道車両	架線がいし取替え作業中、見張り員が貨物列車に触車した。
5	2月	運輸交通業	男	40代	運転者	1	はさまれ、巻き込まれ	トラック	積雪のため立往生しタイヤチェーンを装着しようとしたところ、タイヤに巻き込まれた。
6	2月	製造業	男	60代	醸装工	48	高温・低温の物との接触	アーク溶接装置	台船の外板の亀裂箇所溶接作業中、作業服に着火した。
7	2月	農林業	男	70代	作業員	10	はさまれ、巻き込まれ	掘削用機械	ミニドラッグ・ショベルで後進中、木の枝が背部に当たり運転席との間に挟まれた。
8	2月	建設業	男	50代	作業員	30	交通事故(道路)	トラック	トラックで高速道路を走行中にタイヤがパンクし路側帯に停止し車外に出ていたところ、別のトラックが停止中のトラックに衝突し動き、路側帯の壁との間にはさまれた。
9	3月	畜産・水産業	男	50代	作業員	33	おぼれ	その他の乗物	作業員をボートで迎えに行く途中、海に墜落した。
10	3月	商業	男	20代	運転者	1	転倒	フォークリフト	フォークリフトに荷を積載しフォークを上昇させたままの状態の後進し旋回したところ、転倒し下敷きになった。
11	4月	その他の事業	男	70代	警備員	13	激突され	トラック	T字路から後進してきたトラックを見た被災者は、これを誘導するため、急いで休憩所を出た。車道に入ったところ、前進走行してきた別のトラックに激突された。
12	4月	製造業	男	30代	作業員	1	有害物等との接触	異常環境等	台船の内部に立ち入ったところ、内部が酸素欠乏状態となっていた。
13	4月	建設業	男	40代	重機運転者	22	墜落、転落	掘削用機械	ドラッグ・ショベルが路肩を踏み外して調整池に転落した。
14	5月	製造業	男	60代	作業員	42	破裂	その他の圧力容器	船舶の加熱温水器を補修するため圧縮空気をかけて水を抜こうとしたところ、側板が破裂した。
15	6月	商業	男	30代	営業	19	墜落、転落	建築物、構築物	出張中、宿泊先のホテルの階段から転落したと思われる。
16	6月	製造業	男	40代	その他の職種	29	交通事故(道路)	乗用車、バス、バイク	ホテルから出張先の工場へ機械の納入のために社用車で向かっていたところ、信号のある交差点を直進していた時に左から走行してきた大型トラックと衝突した。被災者は助手席に乗車しており、全身を打撲し死亡した。
17	7月	製造業	男	20代	作業員	4	墜落、転落	高所作業車	塗装作業中、高所作業車が逸走し高所作業車ごと約5メートル下の船台に転落した。
18	7月	建設業	男	20代	作業員	0.3	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	屋根上で金属製スレートカバーを運搬する作業を行っていたが、当該作業が終了し、地上にて点呼を行った。その後、屋根上で意識を失った被災者が発見された。(熱中症)
19	7月	商業	男	50代	管理者	3	墜落、転落	建築物、構築物	朝礼前に換気のために開けていた消防用の窓を閉めようとしていた。カーテンの紐が窓の外側に出ているため、窓枠に上がり取ろうとした際、窓が動き4階より地上に墜落した。

	発生月	業種	性別	年齢(十歳代)	職種	経験(年数)	事故の型	起因物	災害発生状況
20	8月	貨物取扱業	男	40代	作業員	5	墜落、転落	フォークリフト	フォークリフトを操作して荷のピッキング作業をしていたところ、後進中のフォークリフトごとプラットホーム(高さ約1m)から墜落した。
21	8月	建設業	男	50代	作業員	4	高温・低温の物との接触	高温・低温環境	市道等維持補修の除草作業を終日行って会社に戻り、その後、事業場敷地内の駐輪場で意識不明の状態で見つかる。2ヶ月弱入院していたが、9月下旬に死亡した。(熱中症)
22	8月	清掃・と畜業	男	50代	作業員	15	はさまれ、巻き込まれ	トラック	重機の整備を行っていたところ、後進してきた散水車に激突され、重機と散水車との間に挟まれた。
23	9月	金融・広告業	男	20代	集金・渉外活動	5	交通事故(その他)	鉄道車両	踏切をバイクで横断中、普通電車にはねられ、即死した。踏切には警報機や遮断機がなかった。
24	9月	製造業	男	60代	作業員	8	墜落、転落	はしご等	工場内の壁面パネルを外す作業を一人で行っていたところ、脚立から墜落した。
25	10月	商業	男	20代	作業員	3	はさまれ、巻き込まれ	その他の乗物	カキ筏の運搬作業を終えて、漁船で戻る際、被災者が海に転落しスクリューに巻き込まれた。
26	10月	建設業	男	50代	作業員	8	激突され	掘削用機械	ドラグ・ショベルで、コンクリートブロックを吊り上げる作業中、バケットが下がり、近くでブロックの玉掛け作業を行っていた被災者の頭部にバケットが激突した。
27	10月	製造業	男	30代	作業員	0.1	激突され	クレーン	鉄板にハッカーを掛け、天井クレーンの無線操作を行ったところ、天井クレーンの中心と荷の重心がずれていた為、吊り上げた荷が被災者の方に振れて、鋼材が被災者に激突した。
28	10月	建設業	男	60代	作業員	1	墜落、転落	建築物、構築物	ブロック積みの法面の補修を行うべく、法面の天端で転圧作業を行っていたところ、突如法面が崩壊し、使用していたドラグショベル、タンパーとともに墜落、崩壊した土砂やコンクリートブロックの間に生き埋めとなった。
29	10月	建設業	男	60代	作業員	30	墜落、転落	建築物、構築物	工事現場において、被災者が倒れていたところを見つされた。建物から墜落したものと思われる。
30	11月	運輸交通業	男	40代	運転者	3	交通事故(道路)	トラック	インターチェンジ付近において、被災者の運転していたトラックが、ガードレールや案内板に衝突、横転した。
31	11月	製造業	男	60代	作業員	2	激突され	玉掛用具	スクラップ鋼回収のため、I型鋼をガス溶断し、天井クレーンで搬出しようとして吊り上げ操作したところ、片側のハッカーの吊りチェーンが破断した。その衝撃により外れたもう片方のハッカーが被災者の左側頭部に激突した。